

## 變更理由書

(発注担当課：下水道施設課)

- 1 工 事 名 : 5-2 公共中新井（補）污水管渠築造工事
- 2 工事場所 : 上尾市大字中新井地内外
- 3 工 種 : 土木一式工事  
(建設業法上の29分類)
- 4 変更契約内容

変 更 前		変 更 後	
工 期	令和 5 年 1 0 月 6 日から 令和 6 年 3 月 1 5 日まで	令和 一 年 一 月 一 日から 令和 一 年 一 月 一 日まで	
契 約 金 額 ( 税 込 )	2 2 , 4 2 5 , 7 0 0 円	2 3 , 7 6 2 , 2 0 0 円	
工 事 概 要	工事延長 202.9m 汚水管布設工 (リブ付硬質塩化ビニル管 φ200mm) 197.2m 開削水替工 1式 組立1号マンホール設置工 6箇所 組立塩ビマンホール設置工 1箇所 取付管工 11箇所	工事延長 204.4m 汚水管布設工 (リブ付硬質塩化ビニル管 φ200mm) 199.3m 開削水替工 廃止 組立1号マンホール設置工 4箇所 組立塩ビマンホール設置工 2箇所 取付管工 8箇所 [新規] 組立楕円マンホール設置工 1箇所 敷鉄板設置撤去工 1式 施工合理化調査費 1式	

## 5 變更理由

下記の事由により、数量及び金額の変更を行う。

- 契約締結後の試掘結果に基づき、マンホールの種類及び管渠の延長について以下のとおり変更する。
  - ・No. 118-1マンホールについて、将来計画の私道と接続する可能性があることから位置を調整したため、管渠延長を変更する。
  - ・No. 118-2マンホールの設置位置において、当初計画していた1号マンホールを設置した場合、民地ブロック塀に近接し損傷を与える可能性があることから、塩ビマンホールに変更する。
  - ・No. 118-3マンホールの設置位置において、当初計画していた1号マンホールを設置した場合、既設雑排水管が支障となることが判明したため、楕円マンホールに変更する。  
(工事延長 +1.5m、汚水管布設工 +2.1m、1号マンホール -2箇所、塩ビマンホール +1箇所、  
[新規] 楕円マンホール +1箇所)
- 工事中後の管路掘削において、湧水が確認されなかったため、開削水替工を廃止する。  
( [廃止] 開削水替工 -1 式)
- 取付管工において、当初設計で見込んでいた建物の地権者が本路線からの接続を希望しなかったことから、取付管の施工箇所数を変更する。(取付管工 -3 箇所)
- No. 118-1～No. 118-5 区間において、沿線事業者の車両の通行を確保する必要が生じたため、敷鉄板の設置撤去を追加する。  
また、敷鉄板の設置撤去や車両通行待ちのため、作業時間が7～7.5 時間となったことから、「時間的制約を受ける場合」の工事とし変更する。  
( [新規] 時間割増 +1 式、[新規] 敷鉄板設置撤去 +1 式)
- 当該工事が国土交通省の下水道工事施工合理化調査の対象となったため、指定された調査費用を計上する。  
( [新規] 施工合理化調査費 +1 式)

以上の結果、増額変更とする。